



NPO 法人

山夕三記念

2011 年

秋号 No.53

すまい・まちづくり文庫レター

速報！西山夕三生誕百年記念シンポジウムと 昭和のすまい展を成功裏に実施できました

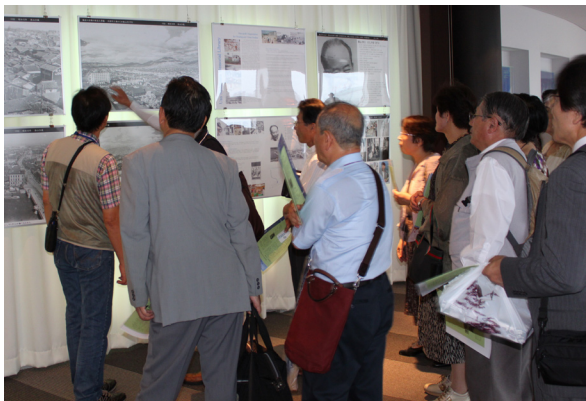
今年度の文庫活動の最大の重点であった西山夕三生誕百年事業のうち、昭和のすまい展、記念シンポジウム、「これからのすまい」復刻版出版を無事成功裏に終えることができました。ご協力、参加いただいた会員のみなさまにお礼を申し上げます。

「これからのすまい」復刻版は8月に出版され、半世紀を経た今でも説得力を失わない迫力のある内容と、出版事情の悪かった当時よりも読みやすい紙質と装丁が好評です。文庫で著者割引きでネット販売しています。

シンポジウムは「すまい・まちづくりの展望—西山夕三の視点」をテーマに、藤本昌也（建築家・現代計画研究所所長、日本建築士会連合会会長）、小林秀樹（千葉大学教授・住宅計画学）、中川理（京都工芸繊維大学教授・近代建築史）の三人の講師をお招きして9月3日に開催しました。台風接近の中、心配されましたが約50名の参加者があり、充実した内容のシンポジウムになりました。終了後の懇親会でも熱い語らいがつつぎました。台風をおして講演いただいた講師のみなさまには厚くお礼申し上げます。

昭和のすまい展も梅田スカイビルの40階で9月3日に台風をおして開催し、再び台風が接近した19日までの17日間、西山夕三を知る人も知らない人も国籍を問わない老若男女の多くの観覧者が訪れました。100枚を超えるパネルや設計図面、著作など熱心に時間をかけて観覧する方も多く見られました。推測で3000名くらいの方に見ていただけたと思います。会場の便宜を図って頂いた積水ハウスの梅田オペレーションからも感銘を受けたとの感謝の言葉をいただきました。

なお、本シンポジウムの記録などについては、次号のニュースレターで紹介することとしています。



シンポジウム当日の「昭和のすまい展」見学

目次 -Contents-

100周年記念展覧会・シンポジウム速報	1
震災復興支援	／佐藤 隆雄 2
特集：春のフォーラム報告	／海道 清信 4
マイライフ・マイワーク	／鎌田 宣夫 9
マイライフ・マイワーク（研究）	／石丸 紀興 11
マイスタディ：若手研究者はいま	／小山 雄資 13
研究室紹介 吉田研究室	／吉田 友彦 14
すまい・まちづくり図書紹介	／三村 浩史 15
文庫よりお知らせ ●岡田光正先生建築学会賞祝辞	
●文庫活動日誌 ●寄贈本の報告 ●編集後記	16